

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

にし て つ か す が ば る え き し ゅ う へ ん ち く と し さ い せ い せ い び け い か く
西鉄春日原駅周辺地区都市再生整備計画

令和6年3月

か す が し
春日市

社会資本総合整備計画

計画の名称		西鉄春日原駅周辺地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当													
計画の期間				令和6年度～令和9年度（4年間）				交付対象		春日市															
計画の目標																									
大目標：市の中心拠点にふさわしい都市基盤施設の充実と魅力的な歩行者空間の形成を図り、歩きたくなるまちなかを創出する 目標1：駅周辺の歩行者空間を整備し、快適で安全な歩行者ネットワークを形成する 目標2：多様な公共公益施設や商業施設等への回遊性を向上しエリア価値の向上を図る																									
計画の成果目標（定量的指標）																									
・駅周辺地区における地元団体のイベント開催数 ・駅周辺の歩行者空間の満足度 ・駅周辺の商店街を通行する歩行者数																									
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値						備考													
駅前広場及び駅周辺において開催されるイベント等の回数 市民意識調査において、西鉄春日原駅周辺の歩道の環境整備に満足と答えた割合 休日における駅の東西に位置する2つの商店街のメインストリートにおける歩行者の数						当初現況値 (R5当初)				最終目標値 (R9末)															
						2回		4回																	
						49.90%		52.20%																	
						3,270人		3,600人																	
						全体事業費		合計 (A+B+C+D)		690百万円						A		690百万円		B		0百万円		C	

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
A1	都市再生	一般	春日市	直接	春日市	西鉄春日原駅周辺地区都市再生整備計画事業	道路、高質空間形成施設等 38.4ha	春日市		R5	R6	R7	R8	R9	690	
合計														690		

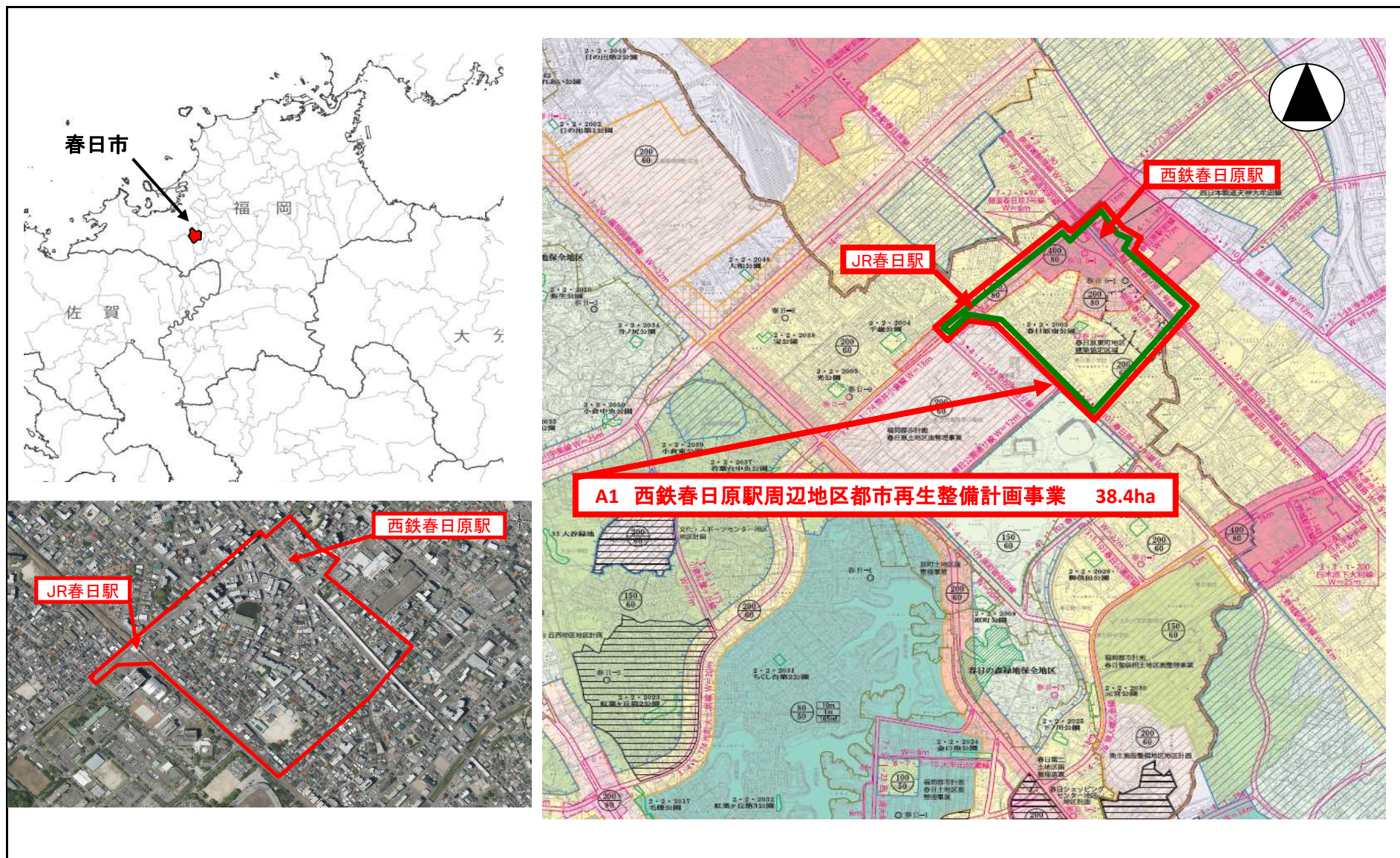
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R5	R6	R7	R8	R9		
合計														0	

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R5	R6	R7	R8	R9		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R5	R6	R7	R8	R9		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	西鉄春日原駅周辺地区都市再生整備計画		
計画の期間	令和6年度 ～ 令和9年度 (4年間)	交付対象	春日市



社会資本整備総合交付金 事前評価チェックシート

計画の名称：西鉄春日原駅周辺地区都市再生整備計画

事業主体：春日市

チェック欄

I. 目標の妥当性

①上位計画との整合等

1) 上位計画等と整合性が確保されている。

○

②地域の課題への対応

1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。

○

II. 計画の効果・効率性

③整備計画の目標と事業内容の整合性等

1) 整備計画の目標と定量的指標との整合性が確保されている。

○

2) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。

○

3) 整備計画の目標と事業内容との整合性が確保されている。

○

④事業の効果

1) 十分な事業効果が得られることが確認されている。

○

III. 計画の実現可能性

⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境

1) 整備計画の具体性など、事業の熟度が高い。

○

2) 事業実施のための環境整備が図られている。

○

⑥地元の機運

1) 整備計画について住民等との間で合意が形成されている。

○